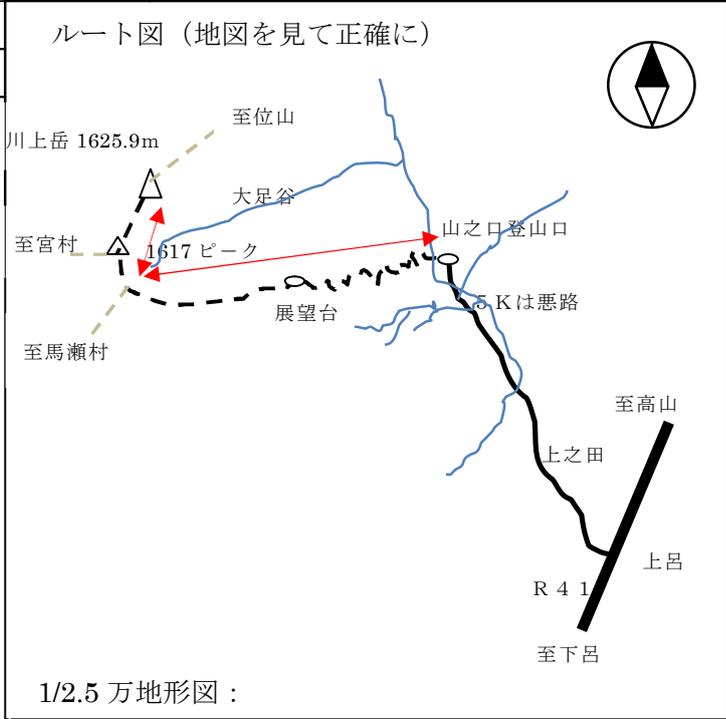


10月度 例会 山行報告書		報告者	佐溝直彦	参加 メンバー	CL:佐溝直彦 佐溝保彦(弟・70歳)
		報告日	10/18		
山城	飛騨	山行日	2011/10/17(月)		
山名	川上(かおれ)岳				

山行目的	紅葉と眺望を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	-----------	------------------

配布先
総会参加数
山行: 1 リーダー
原紙: 会事務局



天候: 薄曇り

大府発 4:15 ~ 小牧 5:00
 山の口登山口着 7:40
 登山口スタート 8:00 ~
 展望台 9:40 ~ 1617ピーク
 10:40 ~ 山頂 10:55 ~ 11:25 ~ 登山口 13:40
 (登り 3H・下り 2.3H)

注意ポイント
 登山口手前の林道はやや荒れ道で乗用車は注意要す(超低速走行)
 登山口少し上の沢は橋が無いので増水時は渡渉不可になりそう

〈山行報告〉

紅葉と眺望狙いで以前から行きたいと思っていた川上岳へ弟を誘い晴れ予報を信じて急遽山行決行。羽島市在住の弟とは小牧で落ち合いR41を快調に北上し登山口へ向う、上之田を過ぎて未舗装の林道は山仕事に入る車やダンプなども走行している上荒れ道でもあり超低速の注意走行で。登山口は広い・先着者は無い様子、登山口上の沢(幅5M位)は橋が無いので飛び石伝いで無事通過、増水時は要注意箇所、いきなりのジグザグ急登、立派な檜や杉の樹林帯・雨後で湿った狭い山道をひたすら90分程登りようやく尾根に上がる、ここが展望台で東方面が開け御岳の展望がよい。ここからは楽勝の尾根歩きでブナや岳樺モミジの紅葉を眺めながら落ち葉を踏んでの鼻歌気分、右手樹間には位山~川上岳つながる紅葉した尾根が望める。1617ピークへのコルでは数箇所きれいな小沢を横切る、大足谷の源流らしく美味しい水である。馬瀬への分岐を左に分けて登りきると1617ピークで一気に西方が開ける、直進は宮村へのツメタ谷コース、右折して15分の笹とドウダンの中の天空遊歩で山頂着。お目当ての眺望は檜穂や乗鞍・御岳までは何とか写真も撮れそうな感じ、肝心の白山は薄曇りのベールの中で別山らしき山影が少し見えるのみ・・・無人・微風の中で位山へ続く尾根や手前の山々の紅葉を眺めて時を過ごす。下りは黄葉した周囲の木々を見上げながらブラブラと気ままに、展望台からは一気に沢を目指して慎重に下山した・トラブルもなく予定通り夕刻に無事帰宅できて良かった。

今日は山頂付近で一人の熟年者と出会ったのみで紅葉の時期には静かな山歩きが出来た。
 尚宮村からのツメタ谷コースは現在通行不可(宮村役場談)

写真: 川上岳山頂付近の紅葉の山肌



確認 (リーダー)	佐
11/10/18	溝
作成 (報告者)	佐
11/10/18	溝

〈リーダー所見〉

弟とは久しぶりの登山で互いの健康状態が確認出来た事、気になっていた川上岳に無理なく登れた事が何よりであった。
 上述の注意ポイントを考慮に入れて1泊計画ならば縦の木会の山行候補になりうる手頃な山と感じました。